

Cost Performance 子牛用代用乳

みんなのミルクR

哺育コストを意識し使いやすい代用乳を開発しました

子牛の成長に最適な
アミノ酸バランスにしました!!



自動
ほ乳装置にも
使えます!

特許取得!
(第4274559号)

SPG製法
SPRAY DRY & GRANULATION

SPG製法

SPGとはSPray dry & Granulationの略で、溶解性、流動性に優れた代用乳を実現するために全農グループが開発した代用乳製造法で、特許を取得しています(第4274559号)。スプレードライヤーによる粉末油脂の製造(Spray dry)と、流動層造粒装置を用いた粉末油脂と粉末原料での造粒(Granulation)という二段階による、画期的な製造法です。

みんなのミルクR

特長

- ◆ 子牛の成長に必要なアミノ酸バランスになるように設計しました。また使いやすい価格を実現しました。
 - ◆ 酵素処理により消化性を高めた植物性蛋白質を使用しました。
 - ◆ これまでの代用乳開発技術が生かされています。
- * 消化吸収の良い中鎖脂肪酸を豊富に含む植物油脂を使用しています。

SPG製法だから
こんなにきれいに!

溶解直後



洗浄後



保証成分

粗たん白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	リン	TDN
28.0%以上	21.0%以上	1.0%以下	10.0%以下	0.8%以上	0.50%以上	110%以上

給与例

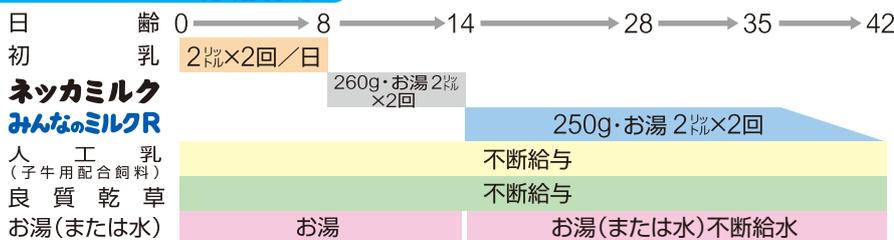
ほ乳瓶、バケツなどの場合



自動ほ乳装置ほ乳の場合



みんなのミルクR 応用体系



※さらなる子牛の発育に応用体系をぜひお試しください。



給与のポイント

- ① 給与量は子牛の状態に応じて加減してください。
- ② 溶かすお湯の温度は、40～45℃を目安にしてください。
- ③ 溶かすお湯の量は、みんなのミルクRの6～8倍量としてください。
- ④ 離乳の目安は人工乳(子牛用配合飼料)を1日当たり700gを3日以上安定的に摂取する時期としてください。
- ⑤ 自動ほ乳装置では、みんなのミルクRのホッパーからの排出量を時々確認してください。

◆ 使用上の注意点 ◆

- 原料の特性により、①お湯への分散に時間を要する場合があります。
②茶色味がかかっていますが品質に問題ありません。

お問い合わせはお近くのJAグループまで